

< 徹底的に be 動詞 否定文(not の文) >



今回は **be 動詞** の **否定文** だよ。
うなりくん、**be 動詞** ってなんだっけ？

様子や状態を表すときに使う動詞で、主語とその主語の状態を表す語と **=** の関係が成立するものだな。うな。



そのとおり！
さて **be 動詞** の否定文はとっても簡単。
be 動詞 の後ろに **not** をつけるだけ！

簡単だ。うな。



A. 次の英文を否定文(not の文)にきなさい。

1. I am Aki.

2. You are kind.

※kind 親切的な (カインドゥ)

3. He is from the U.S.A.

4. We are teachers.

※teacher 教師

5. It is sunny today.

B. 次は **be 動詞 + not** の省略形を使って書いてみよう。A の問題文を使うこと。

1.

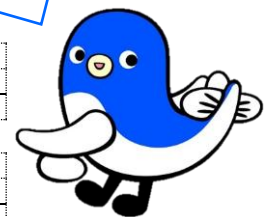
うなりくんの Key Point !
I の時だけは、**I'm not ~** の形を使うんだ。うな。

2.

3.

4.

5.



< 徹底的に be 動詞 疑問文 >



次は be 動詞の疑問文(?の文)だよ。
疑問文はね、be 動詞を文の最初にもってくるだけだよ。

	You	are	kind .
	Are	you	kind ?
	He	is	from Tokyo .
	Is	he	from Tokyo ?

とっても簡単だ。うな。



A. 次の英文を疑問文(?の文)に直しなさい。

1. I am a good boy.

※自分で自分のことを聞くよ

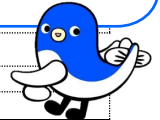
2. You are from Japan.

3. He is angry.

4. She is a pianist.

5. They are old books.

うなりくんの
Key Point !
最後に?を必ず
つけよう。うな。



B. 次の日本語を英文に直しなさい。

1. 君はオーストラリア出身?

Australia

2. Ken は 13 歳ですか?

3. 今日は木曜日だっけ?

※最後に today

4. 彼らは看護師?

5. それらは君の犬?

< 徹底的に be 動詞 疑問文とその答え方 I >



次は疑問文の答え方だよ。疑問文の答えも、そのまま be 動詞(am, are, is)を使うよ。

どんな風に使うの？



例えばこんな感じ。
Are you ~? Yes, I am. / No, I'm not.

A. これからあなた自身について質問します。例にならって答えなさい。

例 : Are you from Japan?	「はい」 ⇒ Yes, I am.	I'm from Japan.
	「いいえ」 ⇒ No, I'm not.	I'm not from Japan.

1. Are you from Japan ?

2. Are you a boy ?

3. Are you twelve years old ?

4. Are you a soccer player ?

B. 次の日本語を英文にし、その質問に自分の立場で答えなさい。

1. 君は中学生ですか。 a student

2. 君はバレーボールをやっている人ですか。

Aの4を参考にするんだ。うな。



< 徹底的に be 動詞 疑問文とその答え方 2 >

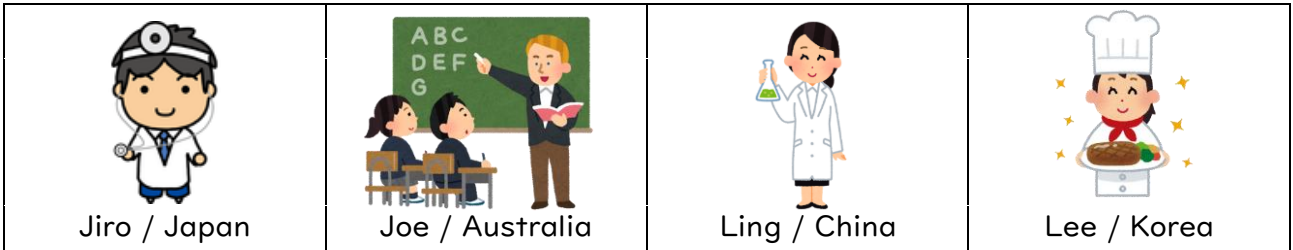


次は he や she の答え方の練習だよ。

Is Ken ~? Yes, he is. / No, he isn't.

Is Aki ~? Yes, she is. / No, she isn't.

A. 下の4枚の絵について順番に関係なく質問をします。例を参考にして答えなさい。



例：Yes の場合：Is Jiro a doctor? Yes, he is. He is a doctor.

No の場合：Is Lee from Japan? No, she isn't. She is from Korea.

1. Is Ling a scientist?

2. Is Lee a cook? ※cook の発音は「クック」。「コック」は日本語だから間違えないように!

3. Is Joe a student?

4. Is Jiro from Japan?

5. Is Lee from China?

6. Is Joe from Australia?

7. Is Ling from Korea?

< 徹底的に be 動詞 否定文と疑問文 まとめ >

* **be** 動詞 (am, are, is) は様子や状態を表すときに必要な動詞

- ① 否定文は、後ろに **not** をつける。
- ② 疑問文は、そのまま **be** 動詞(am, are, is)を**前に出す**。
- ③ 疑問文の答えも、そのまま **be** 動詞(am, are, is)を使う。

A. 次の英文を否定文にしなさい。 ※省略形を使おう！

1. I am a pilot.

2. You are good boys.

※この You は複数形「君たち」

3. He is from Canada.

B. 次の英文を疑問文にしなさい。

1. Kenta is cool.

2. This is my father.

3. They are teachers.

C. 次の日本語を英文にしなさい。

1. 私は野球選手じゃない。

a baseball player

2. 私たちは悲しくない。

3. 今日は雨じゃないです。

※最後に today をつける

4. 彼女はイギリス出身？

the U.K.

5. 今は 12 時ちょうど？

o'clock

6. それらは君のネコ？
